

# 『走れ！バイオディーゼル・トラック流通システム技術実証事業』

～物流業界におけるバイオディーゼル燃料の利用拡大～

配送車両10台に使用！BDF歴7年の実績！

事業者名：北斗運輸株式会社

平成 6年3月 設立  
平成 19年 バイオディーゼル事業を開始  
廃食油回収開始  
BDF製造装置（100L）を導入  
BDF事業による  
『東京都経営革新』取得

現在、府中（本社）・千葉（成東・印西）より  
関東（静岡県含む）約50ヶ所へ配送。

取引先：食品卸売業者、一般放送事業者  
航空運送事業者、物流事業者、他

配送車両17台(BDF車10台、ガス車2台、他5台)



平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成19年	北斗運輸 BDF年表
一、一般の廃油回収（青梅市）月に600Lリサイクルセンターの重機の燃料に使用	一、『ロハステサイイン大賞2013』（新宿御苑）BDF4000リットルを提供 発電機 二、『菜の花・エコプロジェクト（西東京市）』で講演依頼を受ける 三、『廃食油から地域のバイオ燃料を作る』製造所を移転 設備改修工事	一、『ロハステサイイン大賞2013』（新宿御苑）BDF4000リットルを提供 発電機 二、『菜の花・エコプロジェクト（西東京市）』で講演依頼を受ける 三、『廃食油から地域のバイオ燃料を作る』製造所を移転 設備改修工事 四、NHK環境展でBDF2000リットルを提供 発電機に使用 五、『こだいら菜の花プロジェクト（小平市）』で講演依頼を受ける 講演内容「BDFの製造・販売の実践」	一、武蔵野市環境イベントでBDFを提供 二、東大和市環境イベントでBDFを提供 三、小平市環境フェアでBDFを提供 BDFを発電機に使用 四、NHK環境展でBDF2000リットルを提供 発電機に使用 五、『こだいら菜の花プロジェクト（小平市）』で講演依頼を受ける 講演内容「BDFの製造・販売の実践」	一、東日本大震災で岩手県山田町にBDF1000リットルを寄付 二、府中市環境イベントでBDFを提供 BDFを発電機に使用 三、製造装置（100L）を2台追加 生産量を日産600Lに増産	
				一、BDF事業開始 BDF製造装置導入 二、東京麺類協同組合の廃油回収を開始 三、東日本大震災で岩手県山田町にBDF1000リットルを寄付 四、府中市環境イベントでBDFを提供 BDFを発電機に使用 五、製造装置（100L）を2台追加 生産量を日産600Lに増産	

## <現在の廃食油の回収>

回収量 540KL/年（約1600件）

主な回収先

- [官庁関係] 都庁、総務省、法務省、財務省、中央合同庁舎、さいたま新都心合同庁舎、裁判所合同庁舎、他
- [病院関係] T女子医大病院、B病院、東京警察病院、他
- [学校関係] S大学、N大学、H大学、K大学、S大学、M大学、D大学、S音楽大学、他
- [金融関係] A保険会社、N保険会社、A銀行、S銀行、S信託銀行、Sグループ、N金融公庫、他
- [外食産業] 東京都麺類共同組合（600店）、居酒屋、弁当屋（720店）
- [大手企業] IT系T社、クレジット会社、IT系S社、薬品メーカー、IT系S社、鉄鋼事業者、石油事業者、HDメーカー、他

## <現在のBDF生産量/利用量>

生産量 180KL/年

【主な利用先】

1. トラック	10台	3.3KL/月	39.6KL/年	(配送車両)
2. 発電機	7台	10KL/月	120KL/年	(宗教法人)
3. 大型バス	5台	1.2KL/月	14.4KL/年	(バス会社)
4. 小型バス	1台	0.5KL/月	6KL/年	(バス会社)
5. 耕運機	1台	0.06KL/月	0.72KL/年	(JA小平)



# BDFの流通・利用拡大への課題

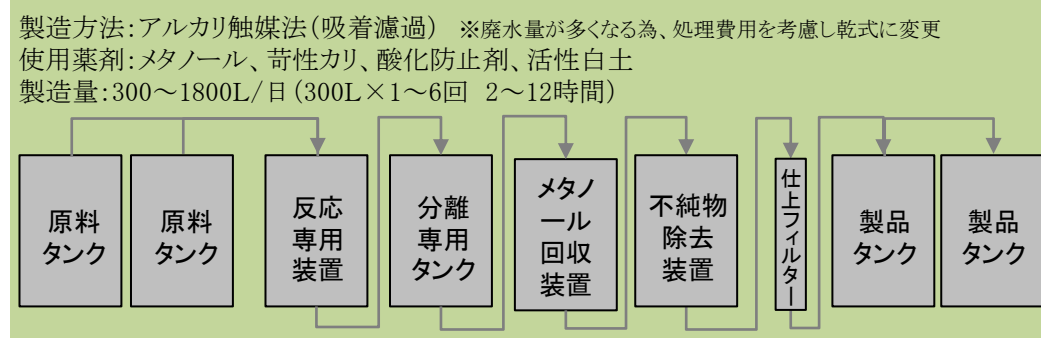
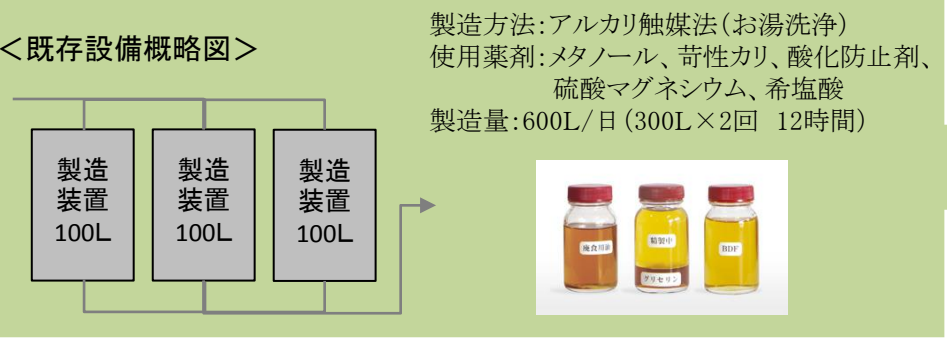
製造量、利用量が限られている為、回収した廃食油の2/3を売却している。

BDFの流通・利用を増やすには

**1.設備の増強によるBDF生産量の増加！ 2.BDF利用先を増やし、流通・利用の増加！** が必要になります。

## 【1.設備の増強】

現在の製造設備では1日に2回（12時間）の製造で600Lが限界。回収した廃食油45KL/月を処理するには1日1800Lの処理能力のある設備が必要。また、現在の製造所では手狭な為、移転が必要。⇒ 移転先：千葉県山武市野掘306番地（成東営業所）



## 【2.利用先の増加方法】

- ・ 配送車両への利用台数を10台から25台に増加
- ・ 重機等への利用（青梅市リサイクルセンター）
- ・ 廃棄物処理機の燃料としての利用

➡ 100KL/年  
 ➡ 150KL/年  
 ➡ 50KL/年

BDFの利用・製造・流通 増加量 **120KL/年**      **180KL/年** (現在) ⇒ **300KL/年** (増加後)

## 【更なる回収先と利用先】

- ・ 乾燥減量処理機（廃棄物処理機）の導入先の飲食フランチャイズ店舗、外食産業関係等からの回収先が増え、回収量の増加が見込めます。
- ・ 乾燥減量処理機（廃棄物処理機）の導入先が100ヶ所以上あり、一部BDFを使用。

